

基山町議会  
議長 重松一徳様

総務文教常任委員会  
委員長 末次 明

### 所管事務調査報告書

本委員会は、所管事務の調査を終了したので、その結果を報告します。

#### 記

#### 1. 調査事項及び調査期日

##### (1) 環境行政について

「基山町環境基本計画」とゼロカーボンシティ宣言の概要説明

令和4年4月27日（水）

#### 2. 調査結果

町は、地球温暖化による豪雨などの自然災害や水質汚濁、ごみの不法投棄などの環境問題を町民全体の課題と捉え、令和元年12月に「基山町環境基本条例」を策定した。

今回は、「基山町環境基本計画」の基本的な施策内容及び2050年に温室効果ガス排出実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ宣言」の経緯と取組について、町の基本方針の説明を受け、質疑応答の後、提案を行った。

##### (1) 基山町環境基本計画について

環境基本計画の策定の趣旨、位置付け、対象区域、対象分野、及び期間等の取組について具体的な説明を受けた。基山町は適度に自然環境が残されているのが魅力であり、町内の森林や田畑の調和が取れて美しいのが良さである。「自分たちの住む町は自分たちできれいにしよう」という住民意識の高さが基山町の良さを維持してきたのであるが、今、この良さが失われつつある。

基本計画に基づいた実施計画は作成しないのかと質したところ、基本計画の項目ごとに具体的な目標を掲げているため策定予定は無く、基本計画の進捗管理を行っていくとの説明を受けた。

また、町民や町内の事業者に対し、この計画を遂行していく上で協力を求

めることはないのかと質したところ、大気、騒音・振動、水環境、土壌環境など町の環境基準を達成しない場合には指導し、改善を求めることや、事業所ごとに地球温暖化やリサイクルなどの取組を進めていただくとの説明を受けた。

当委員会としては、町民の環境意識の向上を目指す事業を実施し、環境マナー、モラルの向上、ごみの削減、アダプトプログラムの推進などは写真やイラストを多用して広報やホームページ等を活用し、ホームページは目的のページに速やかにたどり着ける工夫をするよう提案した。

また、町民や企業の協力には限界があり、公がしなければならない道路や河川の清掃についても、更に検討していくよう提案した。

## (2) 基山町ゼロカーボンシティ宣言（令和4年2月2日）

ゼロカーボンシティ宣言は環境基本計画を策定していく中で、社会情勢に合わせて町民とともに機運を高めていくために宣言したとの説明を受けた。「2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す」ことは、国も推進しているが、数値を示されても理解しにくい。

今後アフターコロナやウクライナ問題など、地球規模で社会が変化し、この計画を遂行していく上で多くの課題が出てくることが予想される。

当委員会としては、変化に対応しながらこれらの課題に取り組むとともに、町が町民に理解や協力を求める情報を発信するときは、事前に議会へ通告するよう提案した。